

研究に関するお知らせ

(毛髪の栄養履歴情報によるCOVID-19感染の重症化・後遺症予測に関する研究)

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター病院では、以下にご説明する研究を行います。

この研究への参加を希望されない場合には、研究不参加とさせていただきますので、下記のお問い合わせ先にお申し出ください。お申し出になられても、いかなる不利益も受けることはございませんので、ご安心ください。

■研究目的・方法

本センターの NCGM COVID-19 registry において、COVID-19 症状との関係を明らかにする研究が始まっています。加えてこの研究では、毛髪を用いて COVID-19 感染前後の栄養状態と病気の進行との関係を明らかにします。毛髪は毛包と呼ばれる器官からつくられ、毛包器官の細胞が毛髪をつくりだすときに含まれる「血液成分」がその層に蓄積されたままの状態です。「毛髪」が成長することから、毛髪は「血液成分」の変化を記録していると考えられ、感染以前よりの健康状態と感染の進行との関係を知ることが可能と考えます。そこで本研究では、NCGM COVID-19 registry に登録されているあなたの血液（血清・血漿）から、感染時のあなたの栄養状態（ミネラルなどの元素）を明らかにし、他の集団で毛髪から解析された感染時の栄養状態や感染状態と比較を行うことを目的とします。これらの結果を基に、毛髪を用いた解析研究の精度を明らかにし、COVID-19 感染症の進行や診断・治療指針に役立てることを目的としています。

■研究期間

理事長承認日～西暦2027年3月31日

■研究の対象となる方

当院で NCGM COVID-19 registry の登録された方

■ご協力頂く内容

上記の対象期間中に診療録に記録された診療情報・アンケート、採取した血液（血清、血漿）を研究に使用させていただきます。使用に際しては、政府が定めた倫理指針に則って個人情報情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

■外部への試料・情報の提供

採取した血液（血清、血漿）のうち、測定必要量を東レリサーチへ冷凍送付し、微量元素分析（ミネラルなどの元素）を委託します。匿名化対応表は、国立研究開発法

人国立国際医療研究センターでは当センターの個人情報管理者が保管・管理します。研究データの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。

■研究組織

測定委託先 東レリサーチセンター 無機分析化学研究部 一ノ瀬 尊之

■利益相反について

東レリサーチセンターとは研究委託に関する契約を締結しております。利益相反の状況については NCGM 利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。本研究に関する研究全体及び研究者個人として申告すべき利益相反の状態はありません。

■研究計画書等の入手・閲覧方法・手続き等

あなたのご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。ご希望される方は、どうぞ記載のお問合せ先にお申し出ください。

■個人情報の開示に係る手続きについて

本研究で収集させて頂いたご自身の情報を当院の規定に則った形でご覧頂くことも出来ます。ご希望される方は、どうぞ記載のお問合せ先にお申し出ください。

■当院の研究代表者：

国立研究開発法人国立国際医療研究センター 病院血液内科 梶野 富輝

■本研究全体の研究責任者：

国立研究開発法人国立国際医療研究センター 研究所 志村 まり

■お問い合わせ先

国立研究開発法人国立国際医療研究センター

病院血液内科 梶野 富輝

研究所 志村まり

東京都新宿区戸山 1-21-1

03-3202-7181 (代表)：月～金：8：30～17：15

■掲示場所・交付場所

・診察室等の掲示 ・HPへの掲載